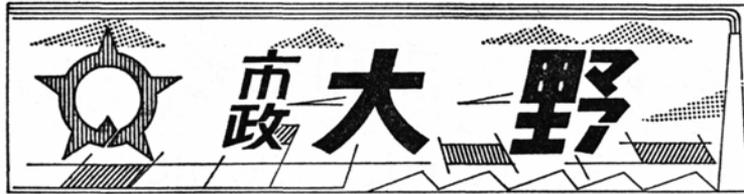


発 行
福井県大野市天神町1番1号
大 野 市 役 所
電話(代) 6-1111
郵便番号 9 1 2
印刷 松浦印刷所



2月の人口の動き

出生	男 35	女 20	計 55
死亡	男 20	女 18	計 38
転入	男 37	女 49	計 86
転出	男 62	女 50	計 112
世帯数	10,114(前月- 6)		
人口	42,624(前月- 9)		
	男 20,497	女 22,127	

交通ルール 子供と老人に 手をとって教えてあげよう

4月6～15日、春の交通安全運動

春の交通安全運動は、4月6日から15日まで全国一斉に繰り広げられます。

市もこの期間中「①スクールゾーンではまず除行 ②あぶないよ愛の一声交通安全」をスローガンに掲げ、歩行者、特に新入学児童と老人の事故防止に重点をしばり運動を展開します。

ことし大野市で男 264 人、女 243 人、計 507 人のよい子たちが小学校に入学。このほか保育園・幼稚園にもたくさん入園します。

これらの子供たちや老人を交通事故から守るため、次のことを柱にして運動を盛り上げることにしました。運動の主役はあなたご自身、積極的にご参加ください。

○…愛の一声運動を

交通ルールを守っていない子供たちや老人を見かけたら「あぶないヨ」と愛の一声をかけて注意しましょう。そして実際に手をとって教えてあげてください。

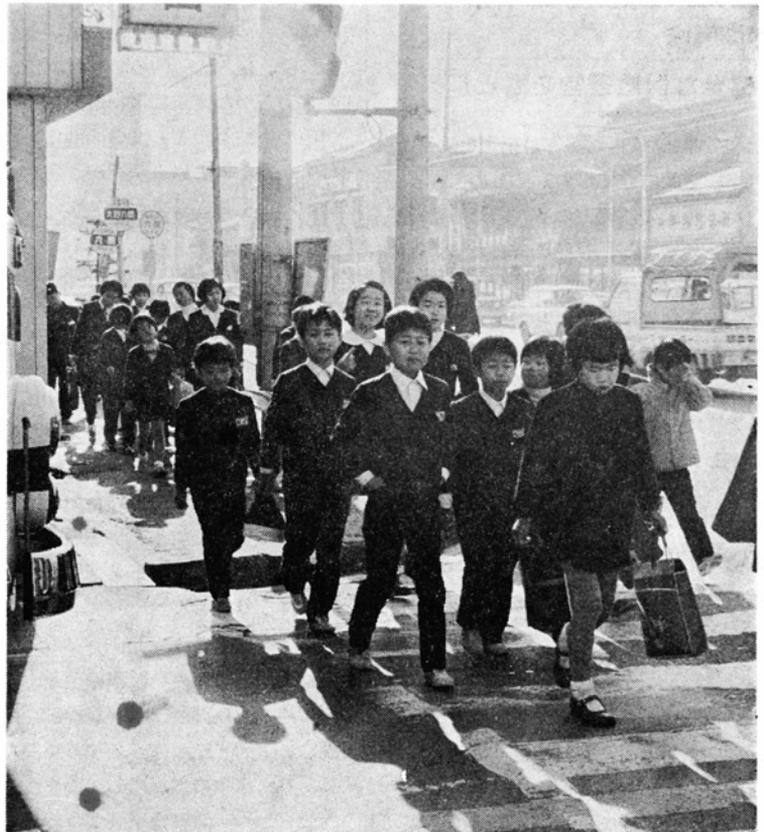
○…スクールゾーンでは除行を

小学校を中心に半径 500 ㍍の区域をスクールゾーンに指定、黄色で「文」の字を道路に書き、また標識を立てて慎重な運転を呼びかけています。この区域ではスピードを制限以下におさえて、通学の子供たちを守ってください。

昨年指定されていた有終西・有終南・下庄・上庄・乾側小学校に加えて、ことし4月1日から富田・蕨生・阪谷・小山小学校の周囲が指定されました。

○…チビッコ道路にご協力を

道路は車だけのものではない。市街地の交通量の少ない裏通り3カ所を「チビ



交通ルールを守り元気に登校する小学生

ッコ道路」に指定、4月から毎週日曜日の午前9時から午後5時まで車の通行を禁止して、子供たちの遊び場に開放することになりました

これは、車がふえて道路から締め出される一方の子供たちに、ローラースケートや自転車などで安全に遊ぶ機会をつくり、あわせて車社会の反省にも実施することになったものです。

指定の道路は次のとおりです。

- ① 鈍町の浄勝寺前通り 100 ㍍
- ② 美川町の三角公園横(南)通り 60 ㍍
- ③ 春日二丁目の大野織産工場から西へ伸びる道路 70 ㍍

この日は実施区間に標識を立てますが運転者は充分注意してください。

なお、この成果をみて今後チビッコ道路を拡大していくことにしています。

チビッコ道路に対するご意見がありましたら、市庶務課へお寄せください。

人・緑・産業の調和ある発展を

財政再建完了、市民のご協力に感謝

市長施政方針を説明… 3月定例市議会

昭和48年度の市政の方向と市の仕事などを決める第138回定例市議会は、3月12日から26日までの15日間にわたって開かれました。この議会では48年度一般・特別会計予算案、土地開発公社の設立についてなど36議案を審議し、いずれも原案どおり可決されました。また、開会の冒頭、寺島市

長は施政方針を演説、「人と緑と産業が調和した新しいまちづくりを旨としてたくましく前進したい」と、市政運営の基本的な考え方を明らかにしました。施政方針のあらましをはじめこの議会で決められたおもなものをお知らせしましょう。

<施政方針>

健全な財政運営をもとに

昭和42年、財政再建団体の指定を受け、これまで財政の立てなおしに努めてきましたが、市民のご協力のもとに初めの計画より2年短縮し、47年度で終えることになりました。この間、市民税の税率を順次引き下げ標準税率にしながらも、47年度は7億7,700万円の建設事業を行なうことができ、類似市に近い実績をあげられるようになりました。

しかし、市の仕事はその範囲と量が年々ふえ、今後とも消費的経費を節約し事業を計画的に実施して健全財政を保ち、住みやすく働きやすいまちづくりのため諸施策を強く進めてまいります。

まちづくりの基本的方向

国の方向は、経済成長優先の政策から生活の向上を中心にした福祉社会の建設へと転換を求められています。

しかし、大野市では地勢・気候の条件が悪いために、道路など社会資本の充実が遅れております。そこで市民の所得水準を向上するには、産業構造の革新とその発展を求めながら、一方では安全で幸福な生活の場をいかにして密度の高いものにするかが、最大の課題であります。

これらの課題の中には、急を要するものと長期的に対処しなければならぬものとがあります。このため、大野市振興計画をたて、昭和60年を目標にした基本構想、55年目標の基本計画、さらに3カ年ごとの実施計画にそって、明日の大野

市の建設に積極的に取り組んでいきますそれは、住みよく明るい文化都市、働きやすい豊かな産業都市、魅力ある新しい奥越の中核都市としての発展であり、だれもが望む人と緑と産業が調和した新しい大野市を旨として、たくましく前進することです。

おもな課題とその対策

人間の生活にとって大切なことは、心の暖かさ、自然条件、交通事情や住まい教育環境のよいことで、このような生活環境をつくりだすことです。

当市の持つ恵まれた自然を生かすとともにさらに創造を加え、生活環境、教育文化施設、福祉施設などを整備していかなければなりません。

○…道 路

自動車の激増、農業の機械化などから主要道路の改良舗装と新たな幹線道路の新設は、生活・産業に直結する重要な事業であり、市政の重点にしています。

今後も土地基盤整備事業と合わせて、市道を再編し、改良と舗装を積極的に進めます。

○…都 市 環 境

住みよい都市をつくるため、これまで用途地域を再編成し、土地区画整理事業西部・北部バイパス道路、中野都市下水路、公園の整備などを行なってきました

今後も下水道の建設、新庄・東中線などの街路事業、新堀川などの下水路改良駅東第二・南部・西部の区画整理事業などを計画的に行ないます。

年々ふえるゴミ対策としては、勝山市



施政方針を説明する寺島市長

和泉村と共同で建設するゴミ焼却場(能力1日90トンの)早期完成に努めます。

また、地下水調査は本年度で終え、上水道建設についても検討を進めます。

○…教 育

小学校の通学区域を再編成する必要があり、その一つとして東小学校(仮称)建設のため、積立金制度をつくり準備を進めます。これに関連して有終南小学校の敷地の決定、他の小学校の統廃合問題も市民にご相談して整備する考えです。

また、市民が変動する社会に対応できるように学習の場をつくり、社会教育の振興や新しいまちづくり運動の推進にも力を入れます。

健康増進のために面場整備事業と合わせた運動広場づくりを提唱、総合体育施設の早期実現に努力します。

○…福 祉

老人家庭奉仕員の充実、老人クラブの育成などを通じて老後【3面へ続く】

条例関係

大野市
和泉村 消防組合を結成

7月1日から発足

大野市と和泉村で「大野地区消防組合」をつくり、共同して消防業務を行なうことになりました。消防組合設置の議案は3月議会で可決され、これから準備を進めて7月1日から発足します。

この組合の管理者には大野市長、副管理者には和泉村長と大野市助役が当たり消防職員をその業務にあたらせます。

組合の条例、規則や予算など重要なことは、組合議会で決めます。組合議員は両市村の議員のうちから大野市8人、和泉村2人を選びます。経費は両市村の負

担金・補助金などでまかないます。

消防業務は発生した災害を防ぐことのほか、防火対象物の検査や家庭への指導など予防の仕事が重要です。また建物の構造が変わり、交通事故も激増するなど、その業務は拡大しています。このため専門の知識をもつ職員や施設を整えた常備体制が必要です。

こうした背景から和泉村の区域についても大野市の消防本部が、その仕事を引受けてゆくことになり、両市村共同してその運営にあたることになるわけです。

方 針

渓谷・ダムなどの自然環境を保養休養地として開発することは大きな課題です。その一つとして国民宿舎を建設して、観光客を増加したいと考えます。

○…市民所得の向上を

新しい産業都市へと発展するためには、若い人に魅力ある職場条件をつくり、環境・公害に最大の注意を払わなければなりません。

既存産業の近代化とともに新しい産業を積極的に誘致して産業構造を革新し、農業余剰労働力の吸収と若い人の市外流出を防ぎ、市民所得を上げるよう最大の努力をいたします。

○…後進性から脱皮

当市は北陸と中京経済圏を結ぶ重要な位置にありながら、道路・交通網が不十分なことから谷間的な存在となっています。

このため、長年の念願である越美線の全通、大野墨俣線の整備と国道昇格、また福井臨海工業地帯とを結ぶ最短産業道路の建設は、当市の後進性を打破してくれるもので、政治課題として積極的に取り組む覚悟です。

このほか、近隣市町村を結ぶ道路網の整備にも関係市町村と協力して努力いたします。

施 政

【2面より】 生活の安定に努め、念願の社会福祉センターを早く建設するよう具体的な計画をたてていきます。

また、青少年の体位向上と交通安全を兼ね、自転車専用道の建設を検討します。

○…産 業

<農業> 昭和53年度までに未整備の田2,000余畝の間場整備を完了するよう努力し、その上構造改善事業を取り入れ、生産集団の育成と組織の協業化・共同化を促進、特産物の育成、流通体制の確立に努力し、近代的な農業への転換をはかります。

<林業> 森林の果たす公益的な役割は大きく、このため林業労働力を確保し、公有林を中心に造林を進めます。

また、林業構造改善事業を推進して、林業経営の近代化をはかる一方、森林組合の育成をも強化します。

<商工業> 繊維産業の対策は国の強いテコ入れが必要ですが、市も関係団体と協議して、構造改革、中小企業の団地化を進めたいと考えます。

他の企業、商店街の振興には、金融対策を強化して共同化、近代化を促進し、労働力の確保に努めます。

○…自然資源の活用

これからは自然を求めるレクリエーションが多くなります。当市の山岳・高原・

今月の納税

固定資産税 第1期

30日までにお納めください。

公共事業を円滑に推進

土地開発公社を設立

公共用地を先行取得して事業を積極的に推進するため、市が「大野市土地開発公社」を設立することになりました。3月議会で公社設立の議案が可決され、県知事の認可をまって発足する見込みです。

この公社は、道路・公園・緑地などの公共用地、また自然環境を守る上で特に必要な土地などを取得、造成したり、その土地の管理や処分をします。このほか国や県、公の団体からの委託によって土地のあっせん、調査なども行ないます。

これらの仕事は市長が任命した理事(17人以内)が行ない、資金は市が出資する基本財産500万円と運用財産500万円をもとにして、金融機関から金を借りて運営します。

公社設立の効果は、なにより公共事業をスムーズに進められることにあります。これまで道路の新設や学校建設などの公共事業は予算の制約があって、用地を一時に求められず遅れがちでしたが、これからは市に代わって公社が先行取得していくため、早く進められるわけです。

議員報酬、特別職の給与を改正

議員の報酬、市長ら常勤特別職の給与が改正されました。改正額(月額)は次のとおりです。

議長8万円、副議長7万円、議員6万5,000円。市長22万円、助役18万円、収入役16万円、教育長15万円。

この額は、特別職報酬等審議会(委員7人)の答申によるものです。同審議会は3月7日市役所で、諮問案を熱心に審議され、一部修正して答申されたものです。

また、付帯意見として「今後さらに財政の健全化と市民負担の軽減に努めること」などの意見を答申に加えられました。

このほか、監査委員・選挙管理委員・農業委員ら非常勤特別職の報酬も、それぞれ増額改正されました。

- 6、産業の振興
 - 5、教育文化の振興
 - 4、安全対策の推進
 - 3、市民福祉の充実
 - 2、住みよい生活環境の整備
 - 1、住民負担の軽減
- 六つの重点施策

昭和48年度予算

住民負担の軽減、

■ 住民負担の軽減

市道舗装工事の負担金を5%下げる

市道の舗装、農・林道、用水工事費の一部を負担金（寄付金）として受益者からいただいておりますが、その割合を軽くしました。舗装は5%、その他は10%下げ、その額は426万円になります。

教育関係でも理科実験薬品、寄生虫検査などの費用296万円を予算化したほか教材費を増額。また、これまで手数料を徴収した種痘（35円）、小児マヒ（65円）など3種の予防接種手数料を無料にし、住民負担の軽減をはかりました。

■ 住みよい生活環境の整備

市道・都市計画街路の整備に重点

重点施策の道路整備では、改良事業約2,200%に3,619万円、舗装事業約1万2,300%に6,862万円を計上、維持補修には1,650万円をかけます。

河川改良は、新堀川上流など市街地を中心に707万円、修繕としゅんせつ工事に358万円を計上。橋の改良工事と補修には315万円をあてます。

▷都市計画事業 街路事業では三番線の継続事業に4,189万円、中野・犬山環状線に240万円を計上、向島線の舗装はこの予算にあげていませんが、48・49年度の2カ年で実施する計画です。

公園の整備では、亀山公園に900万円、神明公園に400万円をかけるほか、お城の石垣補修に79万円をかけます。下水路事業では、中野都市下水路の継続事業に2,741万円、本町下水路に250万円をかけます。

▷環境衛生対策 地下水量の調査は1カ所分739万円をあげ、本年度で終える予定。懸案のゴミ焼却場建設には、建設費を中心に広域行政事務組合負担金として5,090万円をあげました。

■ 市民福祉の充実

北部保育所の建設に着手

社会福祉協議会の補助金131万円。老人対策では、老人医療費の助成5,616万円（2,915人）をはじめ、老人クラブ補助152万円、敬老会の費用113万円、ひとり暮らしの老人家庭の奉仕員2人の費用88万円をあげました。

児童対策では、まず北部保育所の建設費6,978万円を計上、本年度で鉄筋コンクリート2階建て、延べ面積893平方%（150人収容）を建設します。

このほか、児童手当2,722万円（822人分）、母子家庭児童就学奨励費60万円（25人）、私立保育所の補助57万円がおもなものです。

ゼロ歳児と重度心身障害者の医療費助成、老人医療費所得制限者への助成は、7月から実施する見込みです。

保健対策では、心臓病の子供の治療費補助50万円、妊婦検診、胃検診、子宮ガン検診などの費用155万円を計上。また、国保会計へ一般会計から946万円を補充することにし、税負担の急激な上昇をおさえることにしました。

■ 安全対策の推進

化学消防車の購入など消防力を充実

交通安全対策には425万円をあげ、区画線6,200%やカーブミラー、標識などを整備します。

消防力充実のため職員2人を増員。施設面でも化学消防車1台700万円、指揮車120万円、無線設備158万円、小型ポンプ2台、同積載車1台145万円、防火水槽2カ所の新設費80万円など施設を充実します。

■ 教育文化の振興

統合中学の建設と橋本家の移転など

陽明中学校の建設費に1億4,036万円をあげ、継続の特別教室校舎、体育館（1,445平方%）の完成を旨とします。一方、

昭和48年度当初予算が決まりました。予算総額は28億482万4,000円、前年度に比べ34.6%増の大型予算です。一般会計は22億1,166万4,000円、前年度より36%の伸び。国民健康保険事業会計など5つの特別会計の合計は、前年度より29.4%多い5億9,316万円。また、一部の事業は補助の決定をまって補正予算



元気に遊ぶ保育園児

開成中学校の建設のため、1,134万円を敷地の不足分を購入、敷地造成（2万4,404平方%）と取付道路の整備、設計費に985万円を計上、校舎建設も本年度から着手する予定です。

また、「小学校建設基金条例」によって、東小学校（仮称）の建設に備え、2,500万円を積み立てます。

このほか、下庄小学校のプール建設費900万円、教育機器センターの設置に45万円、小学校3・4年生（1,300人）の机といす更新に455万円をあげ、学校の施設、備品を充実します。

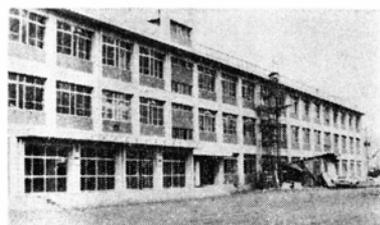
社会教育関係では、宝慶寺にある重要文化財「橋本家住宅」の移転保存に1,770万円、大野城の屋根補修に180万円。上庄公民館の調理室新設750万円、佐開の遺跡調査に30万円を計上しています。

昭和48年度予算

総額28億482万円

道路・教育に重点

で措置することになっています。この予算は財政再建を終えた初年度の前算で、市長は予算説明の中で「今後とも効率的、重点的な財政運営をしたい」と述べています。ここで、どんな事業にどれだけ使われるのか28億円予算の中味をご説明しましょう。(会針別予算、一般会計目的別予算は別表をご覧ください。)



陽明中の建設は本年度末に完成する

体育関係では、市体育協会補助100万円、開成中グラウンド、市営バレーコート等の整備に120万円、その他各種の大会経費、県体などへの派遣旅費を計上、その振興をはかります。

■産業の振興

商工業の振興に1億3,500万円を融資

<農業> 富田農免道路の舗装は282

万円をかけ本年度で仕上げます。市・県単土地改良事業に419万円、圃場整備事業補助金2,310万円をあげ、農業基盤を整備し、特産物振興として里イモ増収試験などに54万円、上庄地域農村施設等総合整備事業の機械利用組合補助、養鶏団地建設補助8,631万円、家畜導入事業補助40万円を計上。このほか、大野市農協再建整備補助219万円、ダムの利用など内水面漁業の研究調査費29万円を計上しています。

<林業> 黒谷河内林道の継続事業は3,560万円をかけ、開通を旨とします。

また、第1次林業構造改善事業も3,797万円を計上、鬼谷(1,000畝)・森山(700畝)の両林道開設、入会林野の整備など、その完成を旨とします。

このほか、新植133畝など造林に973万円、共済補助など労務対策に250万円、オウレン平地栽培試験に30万円を計上。

<商工観光> 商工業の振興は金融対策が中心で、預託金4,800万円、利子補給303万円をあげ、金融機関の協力を得て1億3,500万円を融資します。このほか労務対策として退職金共済補助113万円(593人予定)を計上しました。

会計名	48年度 予 算 千円	47年度 予 算 千円	伸び率 %
一 般 会 計	2,211,664	1,625,874	36.0
特 別 会 計	593,160	458,427	29.4
国民健康保険会計	441,515	337,381	30.9
簡易水道会計	5,292	5,173	2.3
食肉処理場会計	1,581	1,482	6.7
南部土地区画整理会計	6,371	2,290	178.2
北部土地区画整理会計	138,401	112,101	23.5
計	2,804,824	2,084,301	34.6

観光では、勝原公衆便所の設置に90万円、城まつりに125万円を組み、六呂師の駐車場、円山公園の整備は、補正で計上する計画です。

■そ の 他

金山・森目・友兼線など過疎バス運行補助240万円、新しく設立する開発公社の出資金1,000万円がおもなものです。

また、一般職員、常勤および非常勤の特別職(各委員会の委員、消防団員を含む)を合わせた人件費の総額は、6億5,672万円になります。

市税は6億1,271万円

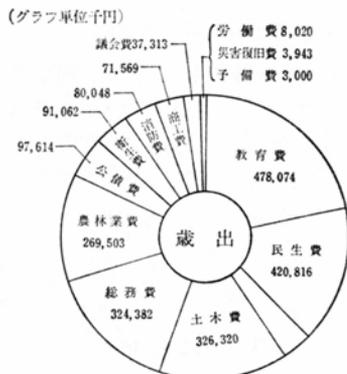
一般会計歳入予算

一般会計歳入予算は左下の表のとおり市税、地方交付税、国・県支出金、市債が中心。これらの算定は、景気の動向、前年度の実績を見つめ、また法の定めによって確実に見込んだ額です。

市税は6億1,271万円で予算の27.7%、昨年より12.5%の伸びです。この内訳は市民税1億8,495万円、固定資産税2億8,083万円、たばこ消費税6,338万円、電気ガス税4,417万円、軽自動車税1,561万円などとなっています。

歳入は市税の割合が高いほどよいのですが、本年度は市税が地方交付税(34.3%)を下回っています。予算の体質は財政再建にはいった42年度より、むしろひ弱になっています。今後健全な運営をはかるには一層の努力が必要だと考えられます。

昭和48年度一般会計予算(目的別)
予算額22億1,166万4,000円



スマイル

「春の小川」

昔…サラサラいくよ
今…ドロドロいくよ

コーナ

議長に米村氏、副議長に山岸氏

第 137 回 臨時市議会



米村議長



山岸副議長

3月2日開かれた第137回臨時市議会で、石田善徳議長、広瀬巳佐雄副議長が辞任、正・副議長の選挙、常任・特別委員会委員の改選が行なわれました。

この結果、議長に米村喜六氏(上野、

47歳)、副議長に山岸充氏(佐開、63歳)が当選されました。

また、継続審査となっていた「大野市基本構想案」は一部修正して可決、「財政再建計画変更案」は原案どおり可決されました。常任・特別委員会の構成は市議会報でお知らせします。

監査委員に奥村・広川の両氏

市の監査委員に奥村忠光氏(下丁、53歳、市議)、広川静氏(明倫町3区、70歳、知識経験者)が、3月議会の同意を

得て選任されました。

これは、山岸充委員(市議)の辞任、岸本達也委員(七板)の任期満了により後任委員を選任したものです。

固定資産評価審査委員に野中氏

正津一夫委員(中保)の任期満了により、後任の固定資産評価審査委員に野中治郎兵衛氏(伏石、69歳)が議会の同意を得て選任されました。

人権擁護委員に松田操氏

松田操氏(下据、70歳)は、法務大臣から3月1日付けて人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権が侵されないように見守りもし侵害された場合には救済の処置をとること、自由人権思想の普及に努めることを仕事にされています。

特別会計

苦しくなる国保会計

保険税は去年の25%高に

国民健康保険事業特別会計予算は、昨年より30.9%増の4億4,151万円です。

この会計は、医療機関に支払う療養費など保険給付費が歳出の93.9%を占め、歳入はおもに加入世帯の税金(構成比42.1%)と国の補助(同55.5%)によってまかなわれています。

全国各市とも医療費の値上がりなどから、事業の運営が年々苦しくなっています。このため当市でも保険税の引き上げはやむを得ず、48年度は去年の25%高になりました。本当は予算の伸び率(30.9%)に相当する引き上げ率になるのです

が、これでは加入世帯に一気に高負担をおかけしますから、一般会計予算から、946万円を繰入れて補ない、引き上げ幅を25%にとどめました。加入者1人当たりの税額は平均8,630円になります。

また、国民健康保険条例の一部改正で、税の負担割合が変わりました。保険税は所得割と資産割(応能割)、被保険者均等割と世帯別平等割(応益割)の4つで算出します。改正点は応能割を上げて、負担能力のある人に、幾分高く負担してもらうことにしたことです。

改正後の割合は、所得割45% (改正前40%)、資産割15% (同10%)、均等割30% (同35%)、平等割10% (同15%)です。

総額21億7,596万円に

47年度一般会計予算

3月議会で1億285万円余を追加する補正予算案が可決、47年度一般会計予算は21億7,596万6,000円になりました。

補正のおもなものは、財政調整基金の積立て7,500万円、県道の改良・舗装に伴う県工事負担金1,994万円、和光園、聖和園、日の出善隣館の増・改築補助250万円などです。

歳入では、地方交付税9,249万円、市税555万円、県補助金741万円がおもなものです。

街路事業が中心

北部土地区画整理事業

北部土地区画整理事業予算は、同事業区域内の駅東線、中挟・中野・大橋線の2本の幹線道路や区画街路の工事費と物件移転費など1億2,470万円が中心です。

その他の会計

簡易水道事業、食肉処理場事業会計は維持管理費がおもで、南部土地区画整理事業会計は、残りの工事と精算事務の費用をあげています。

人事異動

市は4月1日、課長級6人、新採用7人など総数46人の人事異動を行ないました。係長級以上の異動は次のとおりです()内は旧任。

◎課長級 ▷農務課長松田孝信(都市計画課長) ▷市民課長浅山透(商工観光課長) ▷商工観光課長永見繁雄(保険衛生課長) ▷都市計画課長浜竜一(土木課長) ▷土木課長大谷忠一(同課課長補佐) ▷保険衛生課長宮本芳雄(庶務課課長補佐)。

◎課長補佐・係長級 ▷庶務課長補佐兼庶務人事係長明石善吉(出納課長補佐) ▷市民課長補佐兼年金電算係長植村英二(同課電算係長) ▷土木課長補佐兼管理係長桜井清臣(企画財政課管財係長) ▷出納課長補佐林秀夫(税務課固定資産税係長) ▷企画財政課管財係長大倉博明(商工観光課) ▷税務課固定資産税係長斎藤忠男(市民課市民係長) ▷市民課市民係長松田嘉三(厚生課) ▷市民課戸籍住民記録係長土蔵茂弘(同課) ▷厚生課児童係長土谷春栄(同課) ▷厚生課福祉係長を兼務松本時哉(同課長補佐)。

◎庶務課付 ▷野崎四郎(農務課長) ▷出村外志雄(市民課長)

公害防止設備には500万円まで

市の中小企業融資をご利用ください

市の中小企業資金融資制度をご利用ください。融資総額は1億3,500万円。

ことは、公害防止設備には必要資金の90%以内で500万円(昨年200万円)まで融資することにしたほか、福祉施設の改装・改善も融資の対象にしました。また、融資限度額を増額、利率は0.2%下げました。

- ①融資の種類と方法 右表のとおり。
- ②融資を受けられる人 市内に店または事業場をもち、1年以上続いて営

業している市税の完納者。2人以上の連帯保証人があること。

- ③申込受付 4月2日から。
- ④申込先 織維関係は織物組合、他の業種は商工会議所
- ⑤その他 詳しいことは商工観光課か申込先へお問い合わせください。

種 別	限 度 額	年 利	償 還 方 法
商工業近代化	必要な資金の $\frac{1}{2}$ 以内で300万円まで	7.5%	融資年度末まで据置 2年償還
商店設備近代化	200万円まで	"	"
福祉施設設備	300万円まで	"	"
公害防止設備	必要な資金の90%以内で500万円まで	"	4年償還
共同事業	必要な資金の $\frac{1}{2}$ 以内で500万円まで	"	融資年度末一時償還
運転資金	100万円まで	"	"

長時間の路上駐車はご遠慮ください

市街地の道路でも六間通り(一部)など駐車禁止の規制のない道路や、片側駐車禁止の道路がありますが、長時間にわたる路上駐車は交通混雑を招きますから、できるだけご遠慮ください。

特に通勤者の方が、道路を駐車場がわりに占有されている場合が見受けられます。これらの方は春日・水落の市営駐車場を利用し、長時間の道路占有を避けてください。

七間通りなどを駐車禁止へ

現状では事故の危険

大野交通規制審議会は3月9日大野警察署で開かれ、七間通りを駐車禁止とすることなど新しい交通規制の意見を決めました。

市内の自動車台数は1万1,800台余、このため幹線道路をはじめ裏通りまで交通混雑が激しくなり、道路機能はマヒ寸前の状態です。特に駐車中の車の陰から飛び出す子供の事故がふえています。

こうした混雑解消と事故防止のため、規制することになったものです。規制の内容は次のとおりです。

<駐車禁止> (実施月日は予定)

- ①七間通り約350㍍、6月1日から
 - ②五番通り約350㍍、9月1日から
 - ③横町通り約350㍍、9月1日から
<最高速度>
 - ④本町通り約700㍍を毎時40%に。6月1日ごろから実施の見込み。
 - ⑤国道157号線(バイパス)中津川交差点から東中交差点まで約2,400㍍を毎時50%に。6月1日ごろから実施の見込み。
- これらの区間には標識を立て、規制実施区間であることがわかるようにします

確定申告のまちがいは

いまからでもなおせます

昭和47年分の所得税確定申告の期限は3月15日で終わりましたが、申告後に所得や税額の計算など内容のまちがいに気づいた方は、訂正することができます。

- ①税額を少なく計算していたとき。
- ②税額を多く計算していたとき。

更正の請求期間は来年の3月15日までです。

- ③確定申告を忘れたとき。

申告期限後でも確定申告ができます。期限後申告は、税務署から決定の通知があるまではいつでも申告できます。

◎円の変動相場制移行などの影響を受けた方には、納税の緩和策が

このような方に税務署では、中小企業納税者に対する措置として、次のような方法を利用するよう呼びかけています。

①法人税の仮決算による中間申告あるいは昭和48年分所得税の予定納税の減額承認申請など。

②納税の猶予あるいは延納など。なお還付金の支払などは早急に処理しています。

—大野税務署

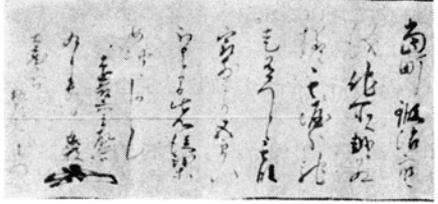


49

大野鍛冶座

金森長近は天正3年に大野地方の一揆を平定すると、9月26日武將遠藤六郎左衛門盛頼に命じて、大野のかじ屋に安心して業に励むよう安堵状を出させています。写真はその安堵状です。

12月には金森長近・原政茂が安堵状を出し、大野のかじ衆はその後代々の城主によって保護されてきました。城下町がつくられた時、今の四番中町の一带をかじ町と呼び、かじ座の庄屋は21名の座員とともに城主の命に従い、



座の権利を主張し続けてきました。土井侯以来、大野かじ座は株組織となり、大工株仲間とともに庄屋を出し他の町庄屋と9人の合議組織で町年寄を構成し、明治維新となりました。5枚の安堵状と関係文書は、最後の庄屋であった尾崎庄兵衛氏(屋号てっぽう屋)が保存しています。(吉田森氏の調査報告による)

農作業賃金昨年の30%増

農業委員会が決める

市農業委員会は3月26日、ことしの農作業協定賃金を次表のとおり決めました。作業賃金は昨年の30%増、農作業請負料金はすえ置きになっています。

○…農作業別現金支払賃金

作業別	男		女	
	1時間	1日	1時間	1日
一般作業	246	1,970	203	1,620
代かき整地	274	2,190	246	1,970
田植苗取	286	2,290	312	2,500
稲刈	290	2,320	319	2,550

〔注〕 1日当たり賃金は実働8時間

○…農作業請負料金 (10畝当たり)

区分	機 種	料 金
水田耕起のみ	耕 運 機	2,500
	トラクター	2,300
水田耕起から代かきまで	耕 運 機	4,600
	トラクター	4,400
水田代かきのみ	耕 運 機	1,900
	トラクター	1,800
田 植	田 植 機	2,500
稲 刈	バインダー	3,600
	コンバイン	6,000

⑤失火を発見したらまず消防署へ、そして近くの部落の人に急報する。

■…保険証を確めてご使用を

4月1日から国民健康保険の被保険者証(保険証)が変わり、ウグイス色(淡緑色)でカタカナ文字の新しいものをお届けしました。内容に誤りがないか確認してお使いください。内容は3月20現在ですから、その後に異動のあった世帯は保険証をお持ちの上市民課へ届出をしてください。

これまでの保険証(黄色)は4月1日から使えません。区長さんにお返しを。

■…3月で小山駐在所を廃止

昭和26年設置された小山駐在所は、管内人口の減少、事件・事故の減少で42年6月から休止駐在所となっていました。その後も事件などが少なく、また市街地続きとなったことなどから、ことし3月正式に廃止することにしました。

今後、同地区は国鉄駅前派出所、稲郷・乾側の両駐在所が分担、また移動交番などを強化して、ご不便、ご迷惑をおかけしないように努力します。

これは犯罪や事故の都市集中化に伴う警察官の配置合理化によるもので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。ご意見、ご要望は電話6—3,900番へ。

——大野警察署長

■…訪ソ「青年の船」参加団員募集

県は48年訪ソ「青年の船」参加団員を募集しています。資格は県内に住む20歳から30歳未満の青年男女。ご希望の方は4月20日までに市社会教育課へ申し込んでください。お尋ねも同課へ。

ことしは火災が多い

乾燥期です 細心のご注意を

ことしすでに9件(3月20日現在)の火災が発生、昨年同期とは2倍以上のふえようで、しかも死者1人が出ています。

これからは空気が乾燥しちよっとの油断から火事になり、それも大火になる恐れがあります。一人一人が責任をもって火のあと始末を完全にしてください。

○行楽や農繁期で留守が多くなります。出かける前にはガスの消し忘れなどのないよう点検しましょう。

○火災による死者がふえています。これは新建材やプラスチック製品などから出る多量の煙(有毒ガス)によるものです。老人や子供はすぐ避難できる室に寝かせたり、ハシゴなど避難器具を備えておくことが大切です。

○農業機械用のガソリンや軽油を多量に貯蔵するのは危険です。消防法によって罰せられることもあります。正しい貯蔵と取扱いをしてください。

山火事の防止も

これからは山菜狩りハイキングなど山へ行くことが多くなります。次のことにご注意ください。

- ①3人以上のグループで行動する。
- ②山へはいるときは、山の管理者や地元区長の許可をもらおう。
- ③山では、たき火やタバコの投げ捨ては絶対しないこと。
- ④山で火入れ、たき火をするときは、消防署の許可を受け後始末を完全に。

ある。 (M生)

花ぐもりの気配が日深まる頃、卯月(うづき)はスタートした卯の花月、除月、鳥来月、花名残月ともいうとおり、花や鳥が四月の代名詞にもなっている。その中で新会計年度が始まり、入学式、新学年、乳幼児一斉検診、児童福祉法記念日と一日はそれぞれの行事が始まる。▼三日植樹祭・交通安全デー、四日は愛林日、五日は清明、六日春の交通安全運動(十五日まで)七日世界保健デー・健康の日(毎月七日)八日釈迦誕生日・灌仏会・花まつり、十日婦人の日(婦人参政記念日)・婦人週間・全国婦人会議、十一日メートル法公布記念日、十二日初の人間宇宙飛行成功(一九六二)、十四日ポスト愛護週間(明治四年、書状集函制実施)、十五日新宿御苑観桜会、十六日けし不正栽培防止運動、十七日土用入り・少年保護デー・科学技術週間、十八日発明の日・特許制度施行記念日・紀宮内親王誕生日、十九日全国環境衛生週間、二十日穀雨・通信記念日・郵便週間・切手趣味週間、二十一日民間放送発足記念日、二十二日靖国神社春季大祭・清掃デー・復活祭、二十八日サンフランシスコ講和発効記念日(一九五二年)・身体障害者福祉法施行記念日、二十九日天皇誕生日・皇居一般参賀・春の叔黈・社会教育週間、またこの日は日曜なので今年より始めての祝日の日曜日繰り延べの制度が実施される。三十日図書館記念日・メーデー前夜祭で四月は終る。▼ふだん多忙にまぎれて何の日か忘れてがちになる日々だが、折にはその日の記念を思い出し有意義に送りたいものである。



風見鶏